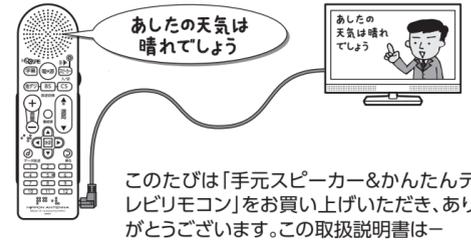


# 日本アンテナ

テレビ 手元・耳元で聴きやすい  
音声を スピーカー かんたん テレビリモコン



手元スピーカー&かんたんテレビリモコン  
～取扱説明書～  
Model RMS01



このたびは「手元スピーカー&かんたんテレビリモコン」をお買い上げいただき、ありがとうございます。この取扱説明書は—

1.準備編 2.リモコン編 3.スピーカー編 の3部構成になっています。本書は事故を防ぐための重要な事項と製品の取り扱い方を記載しています。本書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。製品に対するご不明な点は巻末の「お客様窓口」までお問い合わせください。皆様のテレビライフがさらに充実したものになる商品でありますようお願いしております。

**！ ご注意** 本製品はケーブルテレビ会社などから支給された機器（セットトップボックスなど）をお使いの場合、操作はできませんが、テレビ側の機能（電源入/切、音量調整、消音）や手元スピーカー機能はご利用いただけます。

## この製品の特長・できること

- かんたん接続でテレビの音声を、手元・耳元で聴くことができる、スピーカー内蔵のテレビリモコンです。
- 接続方法は、テレビのイヤホン/ヘッドホン端子につなぐだけです。もしくはテレビの音声出力接続の2通り。
- 本体に手元ボリュームがあるので、手元・耳元で音量を素早く微調整できます。
- よく使うボタンは、分かりやすい色付き・大きなボタンなので、押すボタンを迷いません。
- ボタン押下時に「ピッ」と電子音が鳴るので、押したことが分かりやすい。（音を消すこともできます）
- 前面に赤色LEDランプを搭載し、切り忘れを防ぎます。リモコンボタンを押すときにも点滅するので便利です。
- 電池残量が少なくなると、赤色LEDランプが点滅し、電池の交換時期をお知らせします。
- 本体にイヤホン出力端子があるので、お手持ちのイヤホン/ヘッドホンでテレビのステレオ音声を楽しめます。
- 国内9社のデジタルテレビに対応しています。1度設定すれば電池を交換しても記憶しています。
- 2個の赤外線LED搭載で幅広く送信。ななめに持っても、たて置きでも赤外線信号を確実に送信します。
- 持ちやすいラウンド（半円形）デザインで、電話のように耳にあてて小さな音量でも楽しめます。
- 本体の両側に滑り止めゴムを装備しているので、万一手からの落下を防ぎます。

## 同梱品の確認・各部の名称

まず最初に同梱品をご確認ください。もし不足品がございましたら、巻末の「お客様窓口」までお問い合わせください。

■同梱品  
①リモコン本体  
②テレビ接続用5mケーブル  
③音声出力ケーブル  
④取扱説明書（本書）

ストラップ用穴 ※ストラップ（別売）は付属していません。  
赤外線LED  
スピーカー電源ランプ  
スピーカー電源ボタン（入/切）  
電池カバー取付つまみ  
電池カバー  
イヤホン出力端子  
テレビ入力端子  
3.5mmピンジャック（メス）  
3.5mmピンプラグL字型（オス）  
3.5mmピンプラグストレート型（オス）  
点字「おと」と書いています  
点字「てれび」と書いています  
滑り止めゴム（両側）  
手元ボリュームダイヤル  
イヤホン出力端子  
テレビ入力端子

④取扱説明書（本書）  
ご使用の前に必要なもの  
（乾電池は付属していません）  
新品で同じメーカー・種類の単3形マンガン乾電池 またはアルカリ乾電池を4本をご用意ください。

## 1. 準備編

本品に単3形乾電池を入れます。⊕と⊖の向きと、入れる順番にご注意ください。

- 「電池カバー取付つまみ」を押し下げ、手前に引っ張り「電池カバー」を外します。
- 単3形マンガン乾電池またはアルカリ乾電池を4本を入れます。「リボン」を下に敷いた状態で、電池を4本とも⊕を上にして「電池ボックス」の上側から入れ、滑らせながら下に入れてください。「リボン」を電池から飛び出した状態にすることで、「リボン」を引っ張ると電池が取り外しやすくなります。
- 「電池カバー」の下部にある「突起」を先に本体に入れ、「電池カバー取付つまみ」から「パチン」と音がするまで、確実に取り付けてください。このとき「リボン」が「電池カバー」からはみ出さないように取付けてください。

電池カバー取付つまみ  
電池カバー  
突起  
電池ボックス  
リボン  
単3形乾電池×4本

**！ 電池の交換について**

- 電池の寿命は使用条件によって変わります。
- 動作距離が短くなった場合や、スピーカーからの音が小さくなったり、雑音が増えた場合は、4本とも同じメーカー・同じ種類の新品の電池と交換してください。
- 使い切った電池は、そのままに放置せずにすぐに本品から取り外してください。電池の液もれや発熱、破裂の原因となります。
- 使用済みの電池は、地方自治体またはお住まいの地域で定められた規則に従って廃棄してください。
- 次の章でお手持ちのテレビのメーカーコードを設定しますが、本品は「メーカーコードメモリー」を搭載していますので、電池交換や不意の電池外れなど、電池を取り外してもメーカーコードを記憶しています。

## 2. リモコン編

お持ちのテレビのメーカーをご確認ください。本品を利用できるように、テレビメーカーコードを設定します。違うテレビに設定する場合でも、テレビメーカーコードは変更できますので安心です。

- お持ちのテレビのメーカーを確認します。メモしましょう。テレビメーカー名：
- 下記のテレビメーカーコード表からお持ちのテレビのメーカーコードを確認します。

←左側からお試しください

パナソニック 2000年製以降	11	12	13	14	15	16	17	--	--	--	--
ソニー マーク付き	21	22	23	24	25	26	27	28	29	--	--
シャープ 2000年製以降	31	32	33	34	35	36	37	38	39	310	--
東芝 2000年製以降	41	42	43	44	45	46	47	--	--	--	--
日立製作所 2000年製以降	51	52	53	54	55	56	57	58	59	510	511
三菱電機 2000年製以降	61	62	63	64	65	66	67	68	--	--	--
サンヨー 2000年製以降	71	72	73	74	75	76	--	--	--	--	--
日本ビクター 2000年製以降	81	82	83	84	--	--	--	--	--	--	--
パイオニア 2001年製以降	91	92	93	94	95	96	97	98	99	910	--

※上記のメーカー以外に「フナイ 1011～1077」、「DXアンテナ 1111」、「オリオン 1211、1221」、「ユニデン 1411」、「LG 1511」の設定ができますが、販売されている全てのテレビに対応する訳ではございません。一部もしくは全部の機能が動作しない場合もあります。予めご了承願います。

### ③ 本製品にメーカーコードを設定します。

例) パナソニック社製テレビで、111を設定する場合でご説明します。

**手順1** ボタンを押したまま離さずに… (電源ランプは点滅)

1 ボタンを押して、指を離します。(電源ランプは点灯)

1 ボタンを押して、指を離します。本体から「ピ・ピ・ピ」と電子音が鳴ります。

**電源** ボタンから指を離します。(電源ランプは消灯)

※「ピ・ピ・ピ」と鳴らずに「ピー」と鳴った時は設定できていません。もう一度最初からお試しください。

### 手順2

リモコンの「テレビ操作ボタン」を一通りお試しください。正しく動作すれば設定は完了です。

もし一部の機能が動作しない場合は、設定が成功していることを確認の上、同メーカーの違うコードを左から順にお試しください。

成功したコード番号をメモしましょう

1番目 2番目

電源 + [ ] → [ ] → 電源

押しながら 押し離す 押し離す 指を離す

### ！ 便利な機能

- 一度メーカーコード設定を行えば、電池交換などで電池を外したときや、電池がまったく無くなってしまった場合でも、設定内容を記憶している「メーカーコードメモリー」を搭載していますので、安心してお使いいただけます。
- ！ メーカーコード設定は成功したのにテレビが動作しない**
- 【全く動作しない場合】
- 同メーカーの違うメーカーコードをお試しになりましたか。
  - 電池は新品を使用していますか。
  - 電池のプラス/マイナスは正しく入れていますか。
  - テレビの赤外線受光部方向や範囲などは適正ですか。
- 上記をお試しになってもテレビが動作しない場合は、お持ちのテレビが対応機種でないか、もしくは故障の可能性がございます。お手数ですが巻末の「お客様窓口」までお問い合わせください。

### 【一部の機能が動作しない場合】

- 同メーカーの違うメーカーコードをお試しになりましたか。
- テレビの機種によっては一部の機能が動作しないものがありますが、これは故障ではございません。
- 本製品にボタンがあっても、お使いのテレビがその機能を有していない場合は動作しません。

### 赤外線LEDを2個搭載 照射角90°のワイド設計

- 正面で約10mの送信範囲です。送信範囲は角度やテレビにより異なります。
- テレビ側の受光部とリモコンの間に障害物は置かないでください。
- テレビ側の受光部に直射日光やインバーター蛍光灯などが当たっていないことを確認してください。当たっていると正しく動作しないことがあります。
- 赤外線LEDに強い衝撃を与えないでください。

赤外線LEDの照射角度 約90°  
約60°  
赤外線LEDの設置角度は約60°です

### ④ 各「テレビ操作ボタン」の操作説明です。

ボタン名 テレビの標準的な機能です。  
ボタン名 テレビによっては搭載されていません。

テレビリモコンとしての操作は、本製品のスピーカー使用時（「スピーカー電源」ボタンの入/切）とは連動していません。テレビリモコンはいつでも使用することができます。

**電源** テレビの電源を入/切できます。  
**字幕** テレビ画面に字幕を表示します。\*1  
**放送切替** 地上デジタル放送、BS放送、CS放送のいずれかを選びます。\*2  
**音量** テレビの音量の増減をします。  
**データ放送** テレビ画面に連動データ放送を表示します。\*5

**電源ランプ** ボタンを押す間、高速点滅します。  
**スピーカー電源** スピーカーの電源を入/切できるボタンです。\*詳しくは次項  
**番組表** テレビ画面に番組表を表示します。\*3  
**選局** チャンネルの順送り/戻りをします。  
**矢印/決定** テレビ画面での選択項目で上下左右に移動、決定ができます。\*4  
**戻る** テレビの「1つ戻る」や「前に戻る」に該当する機能が働きます。\*6

**ワンタッチ選局** テレビチャンネルを直接選択します。\*7 (CS放送の3桁入力はできません。13チャンネル以上は「選局ボタン」を押してお選びください。)

- ※1 字幕放送に対応しているテレビで、放送局が字幕信号を送信している場合のみ表示できます。機種によっては設定メニューが表示される場合もあります。その際は「矢印/決定ボタン」で選択してください。（機種により動作しない場合もあります）
- ※2 「地上デジタル放送」、「BS放送」、「CS放送」を受信できるテレビで使用できます。地上デジタル放送のみ受信が出来るテレビでは他は選択できません。（テレビの機種によっては、一つのボタンを複数回押すことで放送局を切り換えるものもあります）
- ※3 番組表表示に対応しているテレビで使用できます。
- ※4 テレビの純正リモコンの「矢印ボタン/決定ボタン」に準じています。このリモコンでは主に「番組表内での移動/決定」、「連動データ放送内での移動/決定」に使用できます。
- ※5 連動データ放送に対応しているテレビで使用できます。放送局が連動データ信号を送信している場合のみ表示できます。
- ※6 テレビの純正リモコンの「戻るボタン」に準じています。
- ※7 テレビ側の各チャンネル（①～⑫）に放送局が設定されている必要があります。詳しくはテレビの取扱説明書をご参照ください。

### ！ ご注意

- お使いのテレビメーカーによっては、ボタンや機能の名前が異なる場合があります。また同じ名前でも機能が異なる場合があり、その場合は動作しません。
- テレビの機種によっては一部の機能が動作しない場合があります。これは故障ではございません。
  - 本製品にボタンがあっても、お使いのテレビがその機能を有していない場合は動作しません。
  - テレビの機種によっては1度のボタン押下ですぐに機能せず設定メニューが表示され、他のキー（矢印/決定ボタンなど）を使用して設定するものもあります。
  - テレビメーカーが採用しているメーカーコードは頻繁に変更するものではありませんが、将来的に新たに未知のメーカーコードが採用される可能性もあります。そのテレビには対応しない場合があります。
  - 赤外線遠隔操作できる製品（エアコン、暖房器具、海外製テレビなど）が反応するなどの同じ信号による誤動作が起こる可能性があります。他の製品が反応しないか、十分にお確かめの上お使いください。
  - 弊社では入念な調査、開発を行っていますが、販売されている全てのテレビに対応する訳ではございません。ご了承願います。

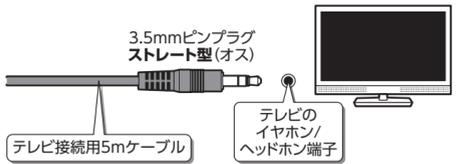
### 3. スピーカー編

本品からテレビの音が聴こえるように、本製品とテレビを接続します。テレビの「イヤホン端子に接続」する方法と、「音声出力端子に接続」する方法（「音声出力端子」がないテレビもあります）をご説明します。

① 「テレビ接続用5mケーブル」を使用し、テレビと接続します。「イヤホン/ヘッドホン端子に接続」と「音声出力端子に接続」の2通りがあります。

#### テレビの「イヤホン/ヘッドホン端子」に接続する場合

「テレビ接続用5mケーブル」の「3.5mmピンプラグ・ストレート型（オス）」を、テレビの「イヤホン/ヘッドホン端子」に接続します。奥まで確実に接続してください。



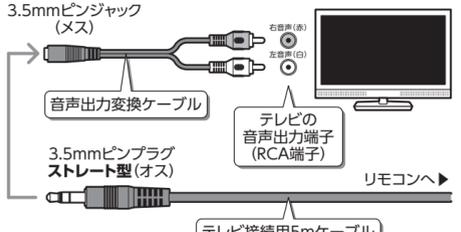
- 長所**
- 手軽にかんたんに接続できます。
  - ほとんどのテレビで使用できます。
  - テレビ以外の「イヤホン/ヘッドホン端子」がある機器（ステレオセットなど）で使用できます。

#### 短所

- テレビの「イヤホン/ヘッドホン端子」を使用するため、テレビのスピーカーから音が消えます。
- テレビ側の音量が出力されるため、テレビの音量が小さい時は、本製品のボリュームを最大にしてもお望みの音量にならない場合があります。その場合はテレビ側の音量を上げてください。（ケーブルを外した時に、テレビから大音量が出る場合がありますので、ご注意ください。※テレビのスピーカー音量とイヤホン/ヘッドホン接続時の音量を個別に記憶するテレビもあります。詳しくはテレビの取扱説明書をご参照ください。）

#### テレビの「音声出力端子」に接続する場合

「音声出力変換ケーブル」をテレビの「音声出力端子（通常、赤と白の丸形です）」に接続します。「音声出力変換ケーブル」の3.5mmピンジャック（メス）」に「テレビ接続用5mケーブル」の3.5mmピンプラグ・ストレート型（オス）」を接続します。すべてを奥まで確実に接続してください。



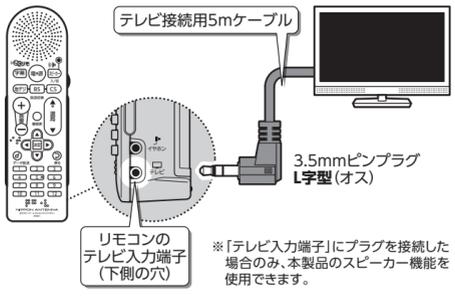
#### 長所

- テレビのスピーカーからも音が出るため、他の方もテレビのスピーカーから音を聴くことができます。
- テレビの「音声出力端子」からは一定音量が出力されているため、テレビの音量調整とは連動しません。
- 「音声出力端子」による接続は、イヤホン/ヘッドホン端子接続と比べて、良い音質で聴くことができます。
- テレビ以外の「音声出力端子」がある機器（ステレオセットなど）で使用できます。

#### 短所

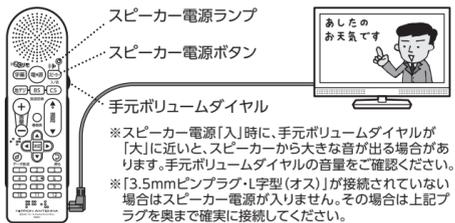
- 「音声出力端子」が搭載されていないテレビではご利用いただけません。（詳しくはテレビの本体、もしくは取扱説明書をご参照ください）

② 「テレビ接続用5mケーブル」の「3.5mmピンプラグ・L字型（オス）」を、本製品側面の「テレビ入力端子」に接続します。奥まで確実に接続してください。

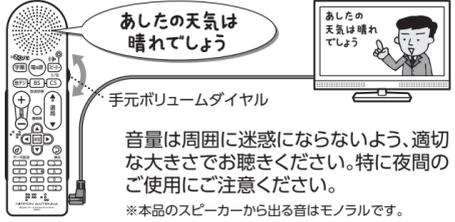


③ 「スピーカー電源」ボタンを押して、スピーカーの電源を入れます。「スピーカー電源ランプ」が赤く点灯します。（点灯しない場合は②を確実に行ってください）

テレビの電源が入っている場合、本製品のスピーカーからテレビの音が出ます。



④ 「手元ボリュームダイヤル」を「時計の反対方向」に回すと音が大きくなり、小さくするときは「時計方向」に回して、お好みの音量にしてください。



【テレビとの接続が「イヤホン/ヘッドホン端子」に接続の場合】

- テレビのスピーカーからは音が消えます。
- テレビ側の音量が出力されるため、テレビの音量が小さい時は、本製品のボリュームを最大にしてもお好みの音量にならない場合があります。その場合はテレビ側の音量を上げてください。

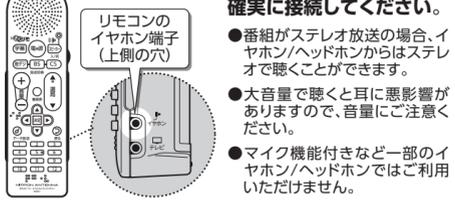
【テレビとの接続が「音声出力端子」に接続の場合】

- テレビのスピーカーからは音が消えません。またテレビの音量調整とリモコンの「手元ボリュームダイヤル」による音量調整は連動していません。リモコンのスピーカーのみで聴く場合は、本製品の「音声ボタン」を押してテレビの音量を下げ、テレビの音を消してください。

⑤ お持ちのイヤホン/ヘッドホンをご利用できます。（イヤホン/ヘッドホンは付属していません）

テレビが離れていても、手元で本製品に接続できるため、お持ちの短いものでも活用できます。

イヤホン/ヘッドホンを、本製品側面の「イヤホン出力端子」に接続します。奥まで確実に接続してください。



⑥ 本製品のスピーカーで聴くの終わる方法は、2通りあります。（スピーカー電源を切ります）

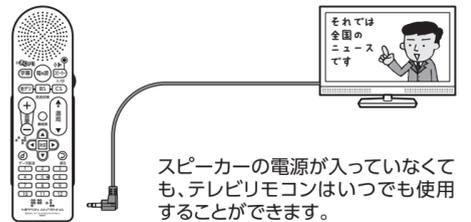
#### その1

【必か】「スピーカー電源」ボタンを押すと、「スピーカー電源ランプ」が消灯し、電源が切れます。再び使用する場合は、もう一度「スピーカー電源」ボタンを押します。

#### その2

「テレビ入力端子」に接続されている「3.5mmピンプラグ・L字型（オス）」を外すと電源が切れ、「スピーカー電源ランプ」が消灯します。（テレビ側のプラグを外しても電源は切れません）

再び使用する場合は、プラグをリモコンに接続し、もう一度「スピーカー電源」ボタンを押して、電源を入れてください。（②～③を行ってください）



#### 便利な機能

- 使用残り時間が少なくなると「スピーカー電源ランプ」が点滅して、電池の交換時期をお知らせします。 ※スピーカー電源が入（ランプ点灯）になっている場合のみです。

#### 電子音の入/切

ボタン押下時の電子音は「電源」ボタンを押ししながら「▼」ボタンで入/切を選べます。（音量は変更できません）

#### お手入れのしかた

- 汚れがひどいときは、柔らかい布を水でひたし、よく絞ってからふき取って下さい。そのあと乾いた柔らかい布でふいてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤、または化学ぞうきんなどは、外装が変質したり、印刷が取れるおそれがありますので、使用しないでください。

#### 製品の主な仕様

品名	手元スピーカー&かんたんテレビリモコン
品番	RMS01
材質	本体:ABS樹脂、ボタン:シリコンゴム
リモコン伝送方式	パルス変調搬送赤外線方式
スピーカー接続方式	付属ケーブルによる有線接続方式
スピーカー仕様	4.0cm 丸型 実用最大出力500mW
イヤホン出力仕様	ステレオ ø 3.5mmミニジャック接続
使用電源	DC6V（単3形乾電池4本）
赤外線動作距離	約10m（受光部正面、使用頻度や部屋の条件による）
対応テレビメーカー	別表参照
リモコンのみ使用時	約1年
電池持続時間	スピーカー連続使用 約50時間 （アルカリ電池使用、使用環境・頻度による）
使用温度範囲	0℃～40℃
外形寸法	約 幅52 × 奥行36 × 高さ180 mm
質量	約120g（乾電池除く）
付属品	テレビ接続用ケーブル（約5m）、音声出力変換ケーブル（約10cm）、取扱説明書

●この仕様は、性能向上のため予告なく変更することがございます。

#### 安全上のご注意

この「安全上のご注意」「取扱説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになるかたや他人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重症を負うことが想定される内容を示しています。
警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。
絵表示の例	△記号は注意（注意・警告・危険を含む）を促す内容があるものを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は危険・警告・注意）が描かれています。 ○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。 ●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。）が描かれています。

#### 警告

- 分解禁止
- 電池は誤った使いかたをしない
  - ・指定以外の電池は使用しない。
  - ・乾電池は充電しない。
  - ・加熱、分解したり、水などの液体や火の中へ入れたりしない。
  - ・ⓍとⓎを針金などで接続しない。
  - ・金属製のネックレスやヘアピンなどいっしょに保管しない。
  - ・ⓍとⓎを逆に入れしない。
  - ・新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使わない。
  - ・被膜のはがれた電池は使わない。
- 取り扱いは誤ると、液もれ、発熱、発火、破裂などをお越し、火災や周囲汚損の原因となります。電池には安全のために被膜をかぶせていますので、絶対にはがさないでください。

使い切った電池、長時間使用しない時はすぐに本品から取り外す  
そのまま本品の中に放置すると、電池の液もれや、発熱、発火、破裂、液もれ、故障、感電の原因となります。

電池の液がもれたときは、素手で液をさわらないで、以下の処置をほどこしてください。  
・液が目に入ったときは、失明の恐れがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。  
・液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因となるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

高温の場所で保管・使用しない  
火のそば、暖房器具のそば、直射日光の強い場所、炎天下の社内など高温になる場所に保管、放置しないでください。発熱、発火、破裂、液もれ、やけどの原因となります。

火の中に投入しない  
発熱、発火、破裂、液もれ、感電、故障、やけどの原因となります。

強く踏みついたり、重いものを載せたり、落下させるなどの強い衝撃を与えない  
発熱、発火、破裂、液もれ、感電、故障、やけどの原因となります。

水や海水、飲料水、雨水などに濡らさない  
発熱、発火、破裂、液もれ、感電、故障の原因となります。

コネクタ端子部に針金などの金属類を接触させたり、内部に異物、ホコリなどが付着した状態で使用しない  
発熱、発火、破裂、液もれ、感電、故障、やけどの原因となります。

本品を電子レンジやオープン、高圧容器に入れない  
発熱、発火、破裂、液もれ、感電、故障、やけどの原因となります。

不安定な場所で使用しない  
くたついた台の上や、傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

風呂場など、水分や湿気の多い場所では使用しない  
本品に水が入ったり、本品が濡れたりしないようご注意ください。風呂場で使用したり、本品のそばに薬品や水などの入った花瓶、容器を置いたりしないでください。水や薬品が中に入った場合、発熱、発火、破裂、液もれ、感電、故障、やけどの原因となります。また雨天、降雨中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。ペットなどの生物が本品の上に乗らないよう、排泄物や体毛が中に入らないようご注意ください。

濡れた手で本品を使用しない  
発熱、発火、破裂、液もれ、感電、故障、やけどの原因となります。

- 表示された電源電圧以外で使用しないでください  
発熱、発火、破裂、液もれ、感電、故障、やけどの原因となります。
- スピーカー使用時は、音量を上げすぎない  
音量は周囲に迷惑にならないよう、適切な大きさでお聴きください。また大音量で聴くと耳に悪影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。
- 保管や使用中に発煙、異常発熱、異臭、異音、その他の今までと異なることに気が付いた場合、直ちに使用を中止してください。そのまま使用すると、やけどや発熱、発火、破裂、液もれ、故障、感電の原因となります。すぐに使用を中止し、お買い上げいただいた販売店または弊社にご相談ください。
- ケーブルを無理に引っ張ったり、曲げたり、重いものを上に乗せたりしないでください。またケーブルの抜き差しの際は必ずコネクタ部を持っておこなってください。ケーブルが損傷し、発熱、発火、故障、感電の原因となります。
- お子さまが使用する時は、保護者が正しい使い方を十分に教え、使用中も指示通りに使用しているかを確認してください。感電やけがの原因となります。
- 乳幼児の手の届かないところで使用、保管してください。感電やけがの原因となります。
- 0℃～40℃の範囲内で使用してください。性能低下や発熱、破裂、液もれ、故障、感電の原因となります。
- 湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たるような場所（調理台や加湿器のそば）に置かないでください。また振動のある場所に置かないでください。発熱、破裂、液もれ、故障、感電の原因となります。

#### 故障かな?と思ったらトラブルシューティング

正しく動作しない時は、下記の表で症状を確認してください。これらを確認、処置しても直らない場合や、この表以外の症状の時は、お買い上げの販売店か、巻末の「お客様窓口」までお問い合わせください。

メーカーコードの設定ができない	メーカーコードの設定が正しく入力されると、本品から電子音が「ビビビ」と3回鳴ります。鳴らない時は… ・手順が間違っているか正しく押されていない →もう一度、設定を最初から行ってください。 ・乾電池が消耗している →新しい乾電池と交換してください。
メーカーコードの設定時に、「電源ボタン」を押し続けていますか？ 押し続けながら次のボタンを押さないと設定ができません。	→電源ボタンを押し続けながら、次のボタンを押す。
メーカーコードの設定時に、「電源ボタン」を押しながら、次のボタン（数字が2ケタ）を同時に押しいませんか？	→「（電源ボタン）」を押しながら数字は1ケタを押して離し、次の1ケタを押して離します。そして、最後に電源ボタンを離します。
お持ちのテレビメーカーが、設定したメーカーコードと異なっていないか確認してください。	→もう一度、設定を最初から行ってください。
メーカーコード設定は間違っていないのに操作できない。	→同メーカー間で違うコード番号を試してください。
使用時の誤押下でメーカーコード設定が変更された可能性があります。	→もう一度、設定を最初から行ってください。
本品に対応していない可能性があります。	→弊社では念のため調査、開発を行っていますが、販売されている全てのテレビに対応する取扱はございません。ご了承願います。
一部の機能が動作しない場合は…	→同メーカー間で違うコード番号を試してください。
メーカーコード設定を全て試しても、一部の機能が動作しない…	→弊社では念のため調査、開発を行っていますが、販売されている全てのテレビの操作に対応しない場合があります。これは故障ではありません。
本機にボタンがあっても、テレビが有していない機能は動作しません。	→テレビの純正リモコンを使用してください。
電子音が鳴らない	設定が切になっているから →「電源」ボタンを押しながら「▼」ボタンを押して入/切を選択してください。

テレビに近づかないと、リモコンが動作しない	乾電池が消耗しています。 →新しい乾電池と交換してください。 テレビ受光部に直射日光やインバーター蛍光灯など強い光が当たっている。 →それらが当たらないようにしてください。
スピーカー電源ランプが点灯しない	「テレビ接続用5mケーブル」のプラグが本品に接続されていない。 →奥までしっかり正しく接続してください。「テレビ入力端子」に接続されていないと、スピーカー電源が入りません。 乾電池が消耗しています。 →新しい乾電池と交換してください。
スピーカーから音が出ない/小さい	「スピーカー電源」が入っていない、もしくはボリュームダイヤルの音量が最小になっている。 →本製品の電源を入れて、ボリュームダイヤルで音量を調節してください。 乾電池が消耗しています。 →新しい乾電池と交換してください。 テレビの「イヤホン端子」に接続されている場合、テレビの音量が基本となります。 →テレビの音量を上げて、本品のボリュームダイヤルで音量を調節してください。 テレビの「音声出力端子（RCA端子）」に接続されている場合、テレビからの出力は一定です。 →本品のボリュームダイヤルで音量を調節してください。 「イヤホン出力端子」にイヤホンが接続されている。 →イヤホンを外してください。
「スピーカー電源ランプ」が、ゆっくり点滅している	乾電池が消耗しています。 →新しい乾電池と交換してください。

#### 保証書

型番	RMS01	製造番号	
お名前	ご住所	お電話番号	
お買い上げ日	年 月 日	取扱販売店名・住所・電話番号	
保証期間（お買い上げ日より）	本体1年 （但し消耗品は除く）	保証書番号	

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことを約束するものです。なお弊社支店・営業所・出張所は弊社ホームページをご覧ください。

- （無料修理規定）
1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
    - ① 無料修理をご依頼される場合は、商品に本書を添えてお買い上げの販売店にお申し付けください。
    - ② 修理対象品を直接弊社支店・営業所へ出張まで送付された場合の送料はお客様負担とさせていただきます。また、出張修理を行った場合、出張料はお客様負担とさせていただきます。
  2. 保証期間内でも次の場合には有料修理とさせていただきます。
    - ① 使用上での誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
    - ② お買い上げ後の取付場所の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。
    - ③ 火災、煙害、雷害、落雷、地震、噴火、水害、津波など天災地災または戦争、暴動など破壊行為による故障および損傷。
    - ④ 海岸付近、温泉地などの地域における公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）など腐食性の空気環境に起因する故障および損傷。
    - ⑤ わずみ、昆虫などの動物の行為に起因する故障および損傷。
    - ⑥ 異常電圧、電気の供給トラブルなどに起因する故障および損傷。
    - ⑦ 用途以外で使用した場合の故障および損傷。
    - ⑧ 塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩擦などにより生じる外観上の現象。
    - ⑨ 消耗部品の消耗に起因する故障および損傷。
    - ⑩ 日本国内以外で使用された場合の故障および損傷。
    - ⑪ 本書にご表示しない場合。
    - ⑫ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
  3. ご贈答品などで本保証書に記入の販売店が無料修理をお受けにならない場合は、最寄りの弊社支店・営業所・出張所にご連絡ください。
  4. 本書は日本国内においてのみ有効です。（This Warranty is valid only in Japan）
  5. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理を約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または最寄りの弊社支店・営業所へ出張所にお問い合わせください。  
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については最寄りの弊社支店・営業所へお問い合わせください。
- 商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがあります。あらかじめご了承ください。
  - 記載されている会社名及び商品名は各社の商標及び登録商標です。本書の文中では「TM」および「SM」マークを表示していません。

お客様窓口 ☎ (048)447-1076  
ご利用時間 9:00～12:00 13:00～17:30（土・日・祝祭日・弊社休業日を除く）

日本アンテナ株式会社  
本社 〒116-8561 東京都荒川区西尾久7-49-8  
ホームページアドレス  
http://www.nippon-antenna.co.jp/  
※製品改良のため、仕様・外観の一部を予告なく変更することがあります。

本品は日本国内専用です。This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.